

SC2

あなたの年齢をお知らせください。

 歳

SC3

あなたのお住まい(都道府県)をお知らせください。

 ▼

次へ

0

50

100(%)

SC3_2

あなたのお住まい(市町)をお知らせください。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 ○ 津市 | 16 ○ 東員町 |
| 2 ○ 四日市市 | 17 ○ 菰野町 |
| 3 ○ 伊勢市 | 18 ○ 朝日町 |
| 4 ○ 松阪市 | 19 ○ 川越町 |
| 5 ○ 桑名市 | 20 ○ 多気町 |
| 6 ○ 鈴鹿市 | 21 ○ 明和町 |
| 7 ○ 名張市 | 22 ○ 大台町 |
| 8 ○ 尾鷲市 | 23 ○ 玉城町 |
| 9 ○ 亀山市 | 24 ○ 度会町 |
| 10 ○ 鳥羽市 | 25 ○ 大紀町 |
| 11 ○ 熊野市 | 26 ○ 南伊勢町 |
| 12 ○ いなべ市 | 27 ○ 紀北町 |
| 13 ○ 志摩市 | 28 ○ 御浜町 |
| 14 ○ 伊賀市 | 29 ○ 紀宝町 |
| 15 ○ 木曾岬町 | |

次へ

0

50

100(%)

県議会活動について

「あなたが選ぶ!三重県議会の活動ベスト10」について

A1

三重県議会では、1年間の主な活動をふり返る「あなたが選ぶ!三重県議会の活動ベスト10」を12月末に発表します。

ベスト10の選定にあたり、皆様のご意見を参考にしたいと考えています。

2024年の三重県議会の主な活動を候補として次のとおり取りまとめましたので、「良い活動」だと思ふ取組を10個以内で選択してください。(10個まで)

※各項目の概要は、添付ファイル(PDF)をご覧ください。

※「その他」の項目は、選択肢以外で、あなたがおすすめの取り組みがありましたら記入してください。

※【参考資料】取組内容詳細説明

10項目以内で選択してください。

- 1 県民の皆さんの想いを国や知事等へ《請願15件を受け付け》(1月～10月)
- 2 次代を担う児童・生徒・学生に主権者教育を実施《みえ県議会出前講座で学校を訪問》(2月～)
- 3 採決結果を分かりやすく!《電子採決を導入》(2月)
- 4 「選ばれる三重づくり」を若者と議論《みえ現場de県議会を実施》(2月)
- 5 議会や議員をより身近に～広報紙をブラッシュアップ～《みえ県議会新聞を改善》(3月～)
- 6 議場に来てみませんか?～中学生の歌声響く～《2回目となる議場演奏会を開催》(3月)
- 7 高校生の想いを実現へ～11校34名からの提案を議論～《みえ高校生県議会を開催》(8月～)
- 8 能登半島地震を踏まえて、対策強化予算を決定《補正予算の議決》(2月、6月)
- 9 議会からの提案で子ども関連予算が充実《提言を反映した令和6年度当初予算を決定》(3月)
- 10 花とみどりで心豊かな生活の実現へさらなる一歩《議員提出条例に基づく「花とみどりの三重づくり基本計画」の議決》(3月)
- 11 子どもへの虐待根絶に向けて知事に強く意見《児童虐待死亡事案を委員会で調査》(4月)

- 12 県民生活の向上等に向け、今後の県政運営に関する意見を知事に申し入れ《令和5年度の政策を評価し、議会の意見を表明》(8月、10月)
- 13 食料自給力向上等を!～国や知事に提言～《食料自給総合対策調査特別委員会が提案》(3月)
- 14 子ども政策を次なるステージへ 知事に提言《子どもに関する政策討論会議が提言》(3月)
- 15 地域と共生する再生可能エネルギーの導入を 知事に提言《再生可能エネルギーに関する検討会が提言》(3月)
- 16 伊勢茶のさらなる振興へ 条例策定に着手《伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員会を設置》(5月)
- 17 次なるパンデミックに備えて ワンヘルス推進調査を開始《ワンヘルス推進調査特別委員会を設置》(5月)
- 18 国民スポーツ大会等の県内開催の実現へ 決議《令和17年国民スポーツ大会等の招致を決議》(6月)
- 19 「水産王国みえ」復活へ 議論を深化《「豊かな伊勢湾の再生に向けて」をテーマに議員勉強会を開催》(10月)
- 20 若者や女性等のさらなる議会参画へ前進《「多様な人材が輝く議会のための懇談会」の提言を受けて》(3月～)
- 21 紀伊半島の防災・減災対策強化へ 三県議会共同で提言《紀伊半島三県議会交流会議の開催等》(7月～9月)
- 22 より参画しやすい議会へ 議会DXの推進《オンラインツールを積極的に活用》(3月～)
- 23 議会活動のさらなる充実へ 大学院生が議会に提案《インターンシップ実習生の受入れ》(9月、10月)
- 24 その他

次へ

0

50

100(%)

続いて、食の安全・安心について

食品の安全性について

B1

あなたは、食品の安全性について、ふだん不安を感じていますか。
あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 不安を感じている
- 2 どちらかといえば不安を感じている
- 3 どちらかといえば不安は感じていない
- 4 不安は感じていない
- 5 わからない

次へ

0

50

100(%)

食品の安全性について不安を感じる項目について

B2

あなたは食品の安全性について、どのような不安を感じていますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 農薬や動物用医薬品の残留
- 2 食品添加物の使用
- 3 食物アレルギー物質の含有
- 4 遺伝子組換え作物の使用
- 5 放射性物質の含有
- 6 輸入食品の安全性
- 7 ウイルスや細菌による食中毒
- 8 表示の偽装(消費期限、原産地など)
- 9 食品への異物混入
- 10 特に不安に思っていない
- 11 その他

次へ

0

50

100(%)

食品を購入する際に考慮する点について

B3

あなたは食品を購入する際に、食の安全性についてどのような点を考慮していますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 国内で生産、製造、加工されたものであること
- 2 信頼できる店舗が販売していること
- 3 消費期限や賞味期限に余裕があること
- 4 信頼できる生産者やメーカーであること
- 5 使用されている食品添加物が少ないこと
- 6 鮮度や色など見た目が良いこと
- 7 生産者や生産履歴の情報が明確であること
- 8 有機栽培など、特別な栽培方法であること
- 9 価格が適正であること
- 10 その他

次へ

0

50

100(%)

食品の安全に関する情報の入手方法について

B4

あなたは食品の安全性に関する情報について、どのような方法で得たいと思いますか。
あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 テレビ・ラジオ
- 2 新聞・雑誌
- 3 インターネット
- 4 SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)
- 5 三重県のホームページ
- 6 三重県以外の行政機関のホームページ
- 7 国や地方自治体が発行するリーフレットなど
- 8 スーパー、小売店、宅配などでの表示やリーフレット
- 9 口コミ(友人・家族など)
- 10 特にない
- 11 その他

次へ

0

50

100(%)

食品を安心して食べるために、気をつけていることについて

B5

食品を安心して食べるために、ふだん気をつけていることを教えてください。

例)できるだけ三重県産の食品を選んでいる。

GAPや有機JASなどの認証農産物を選んでいる。

食物アレルギーの有無や種類を確認している。

次へ

0

50

100(%)

食品を安心して食べるために、知りたいことについて

B6

食品を安心して食べるために、どんなことを知りたいですか。

例)輸入食品の安全性について知りたい。

食品添加物の安全性について知りたい。

農薬が適正に使用されているか知りたい。

次へ

0

50

100(%)

食の安全・安心のために県に期待する取組について

B7

あなたが食品の安全・安心を得るために、県に期待する取組はどれですか。

あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 食品の生産から加工・調理、販売にいたる、各過程での監視指導や検査を実施すること
- 2 食の安全・安心に関する科学的知見の集積や、調査研究を推進しその成果の普及啓発に取り組むこと
- 3 食品関連事業者に向けて、国際水準GAP、水産エコラベル、みえの安心食材表示制度といった認証制度、みえジビエやきのこに関する県独自のマニュアル等の導入支援に取り組むこと
- 4 県民の皆さんに向けて、わかりやすい情報発信と学習機会の提供に取り組むこと
- 5 県、食品関連事業者や団体、学校、地域の団体、県民の皆さんなど、さまざまな主体が相互理解を深め、協働していけるよう交流の機会を創出すること

次へ

0

50

100(%)

食の安全・安心のために食品関連事業者や関係団体に期待する取組について

B8

あなたが食品の安全・安心を得るために、食品関連事業者や関係団体に期待する取組はどれですか。

あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- 1 ①食品の生産から加工・調理、販売に至る、各過程で関係法令を遵守すること
- 2 ②関係法令のほか、国際水準GAP、水産エコラベル、みえの安心食材表示制度といった認証制度、きのこやみえジビエに関する県独自のマニュアルの積極的導入等により、自主管理の向上を図ること
- 3 ③県民の皆さんに向けて、②のような取り組みを自主的に情報発信すること
- 4 ④コンプライアンス意識の向上や関係法令に関する理解を深めること
- 5 ⑤さまざまな主体と連携し、食育の推進や食品関連産業における人材の育成、イベントを開催するなど、相互理解の促進と信頼関係の構築に取り組むこと

次へ

0

50

100(%)

続いて、自転車の利用について

三重県では、県民の皆さんが自転車を安全で快適に利用できる環境づくりをめざしています。

そこで、皆さんの自転車の利用状況などについてアンケートを実施します。

自転車の利用頻度について

C1

あなたは、自転車をどれくらいの頻度で利用していますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 週に5回以上
- 2 週に3～4回
- 3 週に1～2回
- 4 月に1～3回
- 5 ごくたまに・不定期
- 6 普段、自転車を利用しない

次へ

0 50 100(%)

自転車を利用する目的について

C2

自転車を利用する方にお聞きします。

あなたが、自転車を利用する主な目的は何ですか。

あてはまるものを3つまで選んでください。(3つまで)

※通勤と通学は、一部に自転車を利用する場合も含みます。

(例:自宅から自転車で駅まで行き電車で通勤する場合など)

- 1 通勤
- 2 通学
- 3 日常生活での移動手段(買い物、外食、習い事など)
- 4 サイクリング、観光など、自転車を活用したレジャー
- 5 業務、仕事
- 6 健康づくり
- 7 その他

次へ

0

50

100(%)

普段、自転車を利用しない理由

C3

C1で「普段、自転車を利用しない」と答えた方にお聞きします。

あなたが自転車を利用しない理由は何ですか。

あてはまるものを全て選んでください。(いくつでも)

- 1 自転車を持っていないから
- 2 自転車を運転できないから
- 3 道路などの利用環境が良くないから
- 4 転ぶなどの危険があるから
- 5 目的地が遠いから
- 6 その他

次へ

0

50

100(%)

シェアサイクルの利用の有無について

C4

指定のポート(自転車置き場)であれば、借りた場所以外のポートにも返却が可能な貸し自転車をシェアサイクルといいます。

あなたはシェアサイクルを利用したことがありますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 何度も利用したことがある
- 2 1度だけ利用したことがある
- 3 1度も利用したことがない

次へ

0

50

100(%)

サイクルトレインの利用意向について

C5

県内には、自転車を電車に乗せることができるサイクルトレインを運行している鉄道があります。

今後、サイクルトレインがさまざまな鉄道で運行されれば、利用してみたいと思いますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 利用してみたいと思う
- 2 どちらかといえば利用してみたいと思う
- 3 どちらかといえば利用してみたいと思わない
- 4 利用してみたいと思わない

次へ

0 50 100(%)

サイクルトレインの利用目的について

C6

C5で「利用してみたいと思う」または「どちらかといえば利用してみたいと思う」と答えた方にお聞きします。

あなたはサイクルトレインをどの目的で利用したいと思いますか。

あてはまるものを3つまで選んでください。(3つまで)

- 1 通勤
- 2 通学
- 3 買い物、外食、習い事など
- 4 健康目的のサイクリング
- 5 観光目的のサイクリング
- 6 その他

次へ

0

50

100(%)

サイクルツーリズムの意向について

C7

自転車を使って観光をしたりイベントに参加したりすることを「サイクルツーリズム」といいますが、自転車専用道路などの環境が整備された場合、「サイクルツーリズム」をしてみたいと思いますか。

あてはまるものを1つ選んでください。

- 1 してみたいと思う
- 2 どちらかといえばしてみたいと思う
- 3 どちらかといえばしてみたいと思わない
- 4 してみたいと思わない

次へ

0

50

100(%)

自転車利用促進の取組について

C8

自転車を利用する人が、これまで以上に快適に自転車に乗れるようにするためには、どのような取組が必要だと思いますか。

必要だと思うものを全て選んでください。(いくつでも)

- 1 自転車専用道路の整備
- 2 駐輪場の整備
- 3 交通ルール、マナー教育の推進
- 4 取締り、罰則の強化
- 5 交通安全教室、乗り方教室の実施
- 6 ヘルメットの着用促進
- 7 その他

送信

0

50

100(%)